Ⅲ－３　　　　　　　　　　　**２０１６年度予算計画**

◇２０１６年度防災予算総額　　　：￥７００，０００

運営経費　　　　　　　　　　　：￥３００，０００

設備投資　　　　　　　　　　　：￥４００，０００

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品目 | 数量 | 概算金額 | 優先度 | 担当部門 | 備考 |
| 発電機 | ２台 | １０万円 |  | 避難・誘導 | ３台あり |
| ＡＥＤ | １台 | ４～５千円/月 |  | 救出・救護 | 小川会館設置済み |
| ボランティア保険 |  | ２１万円 |  | 事務局 | ６００円×３５０人 |
| スタンドパイプ | １台 | １１万円 |  | 防火・消火 | 市補助を活用 |
| バール | １０本 | ５万円 |  | 救出・救護 | 支隊に複数配備 |
| 運営経費 |  | ３０万円 | Ａ |  |  |

注１）ＡＥＤ：レンタル、町内のコンビニ等店舗への設置依頼促進

**注２）具体的計画は第１回隊長・支隊長会議（５月２２日）で決定予定**

Ⅲ－４　**早期実施項目**

１．体制

　　①事務局要員の確保

　　②トランシーバー管理者会議を開催し、複数台による同時交信時のマニュアルの作成

　　③総合防災訓練のあり方の検討（プロジェクトチームの編成）

２．予算案と購入資材等の決定

　　①購入資材の担当部門

　　②ボランティア保険の検討

３．具体的訓練計画の作成

　　外部の支援を必要とするものは早めに手配

　　市の起震車　/　消防署、消防団、警察署　/　外部講師など

４．制度　/　仕組み

①非常時体制の積み残し案件の解決を図る

　　　・非常時における支隊間の応援体制

　　　・非自治会員への対応（自治会加入キャンペーンなど）

　 ②小川小学校避難施設開設・運営マニュアルの周知

**◎上記実施項目の検討のため、**

**１　隊長・支隊長会議を早期に開催する→５月２２日（日）１０：００～**

**２　各専門班会議を６月中に開催する**

**１７**